

農林水産省委託事業

「平成22年度 産学連携人材育成支援委託事業」

農林水産・食品産業分野コーディネーター人材育成研修プログラム 【講演】(講義・討議)

ー現場ニーズからの事業化プロジェクト構築に向けた評価力・判断力の強化の視点ー

日時 12月22日(水)

定員 50名

会場 日本教育会館 806号室

東京都千代田区一ツ橋2-6-2

<http://www.jec.or.jp/koutuu/index.html>

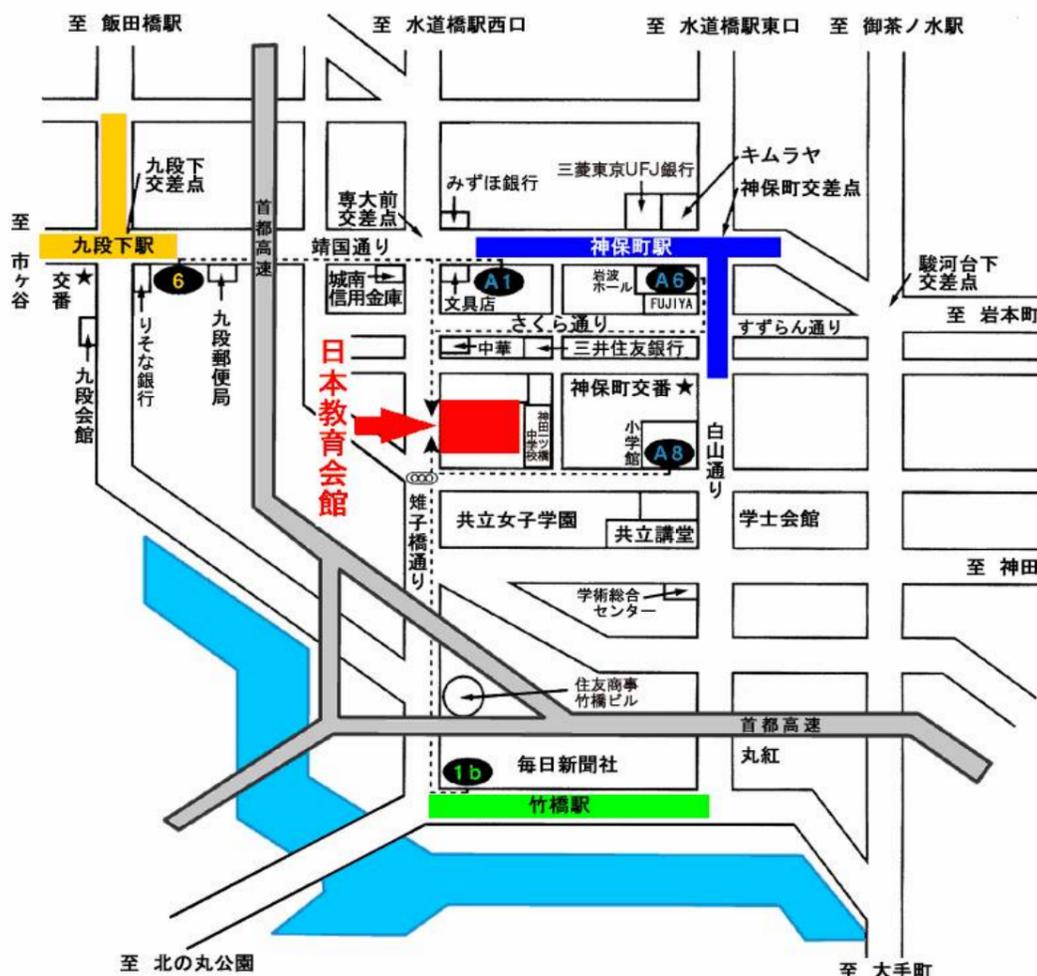
《コーディネート推進強化コース》

1日目	会場	区分	プログラム	講師 (敬称略)	研修の概要とポイント	
9:00			(9:30) 受付開始			
10:00	12/22 (水) 806 号室		農林水産省あいさつ 『プログラムの概要』	農林水産技術会議事務局 事務局	コーディネート推進コースの強化プログラムとしての位置付けとプログラムについて説明する。	
10:20		[講義・討議1]	『放射線技術を利用したウリミバエなど害虫の不妊虫放飼法の事業化』	久場 洋之 沖縄県病害虫防除技術センター 特殊害虫班 班長	波及効果の高い実用化事例から技術を実用化するに当たっての障害を見抜く視点を学ぶ。	実用化 判断力
11:10		[講義・討議2]	『オニヒトデを中心とする愛媛県南予のイノベーション～農林水産の事業化と知財』	井戸 篤史 アイ・ドウ国際特許事務所 代表/弁理士	水産現場の早期課題解決に向けた実用化事例における知財戦略から農林水産分野における知財戦略を模索する。	知財 戦略
12:00			昼食			
13:00		[講義・討議3]	『金融機関から見た農林水産分野の技術開発への投資と融資』	西山 泰正 株式会社北海道銀行 法人営業部 参与	農林水産の開発事業への投融資の視点から効率・効果的なプロジェクト評価の視点を探る。	プロ ジェクト 評価力
14:00		[講義・討議4]	『高知の農山漁村を元気にする産学官民連携』	石塚 悟史 国立大学法人 高知大学 国際・地域連携センター 准教授	現場ニーズ・地域ニーズを活かし農林水産・食品分野において活動するコーディネーターの活動からビジネスモデル・アライアンス体制構築の方途の視点を学ぶ。	プロ ジェクト 構築
15:00			終了			

* 都合によりプログラムを一部変更する場合があります。

運営事務局 財団法人 全日本地域研究交流協会
当日連絡先 090-6307-9393 担当 鈴木・長嶋

[会場案内図]



[最寄駅]

- 地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線
神保町駅(A1出口)下車徒歩3分
- 地下鉄都営三田線
神保町駅(A1出口)下車徒歩5分
- 東京メトロ東西線
竹橋駅(北の丸公園側出口)下車徒歩5分
- 東京メトロ東西線
九段下駅(6番出口)下車徒歩7分
- JR総武線
水道橋駅(西口出口)下車徒歩15分